

# Microsoft Windows Vista のドライブとパスの設定

リカバリ用 DVD の作成 の 続き

## 1. Linux 用ディスク領域の確保とデータ用のドライブ (D) の作成

### 1.1 ディスクの管理の起動

#### (1) コントロールパネルを開く

#### (2) 管理ツールの選択

「システムとメンテナンス」→「管理ツール」の順で項目をクリックする。

上部に「≪ システムとメンテナンス ▶ 管理ツール」と表示されたウィンドウが新規に開く。

#### (3) コンピュータの管理の起動

「管理ツール」ウィンドウの右側フレームの

「コンピュータの管理」ショートカットをダブルクリックする。

「ユーザー アカウント制御」というウィンドウが新規に開いたら、「続行(C)」ボタンをクリックする。

「コンピュータの管理」ウィンドウが新規に開く。

#### (4) ディスク管理の選択

「コンピュータの管理」ウィンドウの左側フレームの

「記憶域」という分類から「ディスクの管理」という項目をクリックする (図 14-1)。

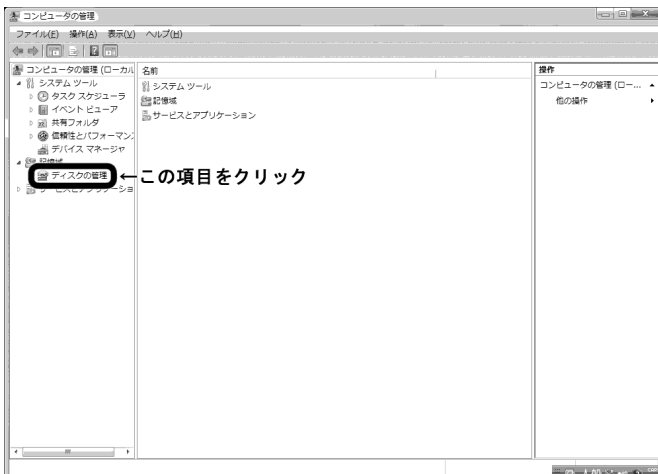


図 14-1 ディスク管理の選択



図 14-2 既にあるパーティションの削除の開始

### 1.2 既にあるパーティションの削除

「コンピュータの管理」ウィンドウの右下側フレームの「ディスク 0」と書かれた箱の右側にある「(D:)」「23.51 GB NTFS」「正常 (プライマリ パーティ」という領域 (図 14-2) にマウスのポインタを合わせ、右ボタンをクリックしてメニューを表示する。メニューから「ボリュームの削除(D)...」を選択する。

「シンプル ボリューム の削除」ウィンドウが開いて、「このボリュームを削除するとボリューム上のデータがすべて削除されます。保存の必要なデータを削除の前にバックアップしてください。続行しますか?」というメッセージが表示されたら、「はい(Y)」ボタンをクリックする。

「ディスクの管理」ウィンドウが開いたら、「はい(Y)」ボタンをクリックする。

「ディスク 0」と書かれた箱の右側が「23.51 GB」「未割り当て」という表示に変わる。

## 1.3 データ用ドライブ (D) の作成



図 14-3 データ用のドライブの作成の開始



図 14-4 最終的なドライブの状態

### (1) 新しいシンプル ボリューム ウィザードの起動

「コンピュータの管理」ウィンドウの右下側フレームの「ディスク 0」と書かれた箱の右側にある「23.51 GB」「未割り当て」という領域（図 14-3）にマウスのポインタを合わせ、右ボタンをクリックしてメニューを表示する。メニューから「新しいシンプル ボリューム(N)...」を選択する。

「新しいシンプル ボリューム ウィザード」ウィンドウが新規に開く。

#### (1-1) 新しいシンプル ボリューム ウィザードの開始

「次へ(N)>」ボタンをクリックする。

#### (1-2) ボリューム サイズの指定

「シンプル ボリューム サイズ (MB) (S):」 「9900」と入力して、「次へ(N)>」ボタンをクリックする。

#### (1-3) ドライブ文字またはパスの割り当て

そのまま（「次のドライブ文字を割り当てる(A):」 「D」を選択）、「次へ(N)>」ボタンをクリックする。

#### (1-4) パーティションのフォーマット

「このボリュームを次の設定でフォーマットする(O):」の項目が選択されていることを確認する。

以下のように設定する。

「ファイル システム(F):」 「NTFS」のまま  
「アロケーション ユニット サイズ(A):」 「既定値」のまま  
「ボリューム ラベル(V):」 「HOME」と入力

「クイック フォーマットする(P)」と「ファイルとフォルダの圧縮を有効にする(E)」にはチェックマークを付けない

「次へ(N)>」ボタンをクリックする。

#### (1-5) 新しいシンプル ボリューム ウィザードの完了

表示内容を確認して、問題がないようであれば、「完了」ボタンをクリックする。

「新しいシンプル ボリューム ウィザード」ウィンドウが閉じる。

### (2) 論理ドライブの作成とフォーマット

しばらく経つと

「コンピュータの管理」ウィンドウの右下側フレームの「ディスク 0」と書かれた箱の右側に「」 「9.67 GB」 「フォーマット中:」と表示された領域が現れる。

「HOME (D:)」 「9.67 GB NTFS」 「正常 (論理ドライ)」と表示が変わるまで10分くらい待つ。

## 1.4 後片付け

すべてのウィンドウを閉じる。

各種アプリケーションの導入 (その1) へ 続く